

## 交通心理士資格取得までの流れ（交通心理士補資格認定試験受験について）

※本件に関しての申込書、申請書類等はHPにあります。

※すべての費用については不課税扱いとなります。

### ① 日本交通心理学会に入会申請

「入会申込書」を提出

交通心理士資格を取得するための交通心理士補資格認定試験の受験は、「日本交通心理学会の正会員」である必要があります。受験希望年の申請受付開始は該当年6月からです。申請締切り（例年8月下旬頃）2か月前の6月末までに入会申込書を必ずご提出ください。7月初旬に常任運営委員によって審査され、入会承認された方までが受験資格対象となります。

入会には必ず当学会会員（会員歴3年以上）による「推薦」が必要となります。該当者がいらっしゃらない場合は、当学会常任運営委員と電話による面接が必要となりますので、その旨お知らせください。

入会審査後、特に問題がない場合は各人に入会書類（年会費納入等）を送付いたします。年会費（8,000円）入金確認後、正式入会となります。

年会費は入会年度から発生します。毎年4月が年度始まりになっておりますので、受験を希望される場合の入会申込書提出は該当年3月以降にさせていただき、4月以降の入会審査をお勧めいたします。

### ② 「交通心理士 資格認定申請書」の提出

受験希望年の8月下旬頃までに提出

資格認定委員会にて審査されます。（審査料10,000円）

交通心理学等の研究歴がない場合は、試験受験が必要となります。資格認定申請書が受験申込書を兼ねますので、別途、受験申込書を提出していただく必要はありません。

### ③ 事前講習会の受講（9月中旬から試験日前日まで）

試験受験となった方はオンデマンドにて「事前講習会」（受講料40,000円 配布資料代含む）の受講が必須となっております。受験科目9科目の講義となります。

試験用テキスト「交通心理学入門」（3,000円＋税）は各人でご購入していただきます。

※「交通心理学入門」購入方法：日本交通心理学会ホームページ→「活動内容」→

「出版・研究」を参照ください。

※事前講習のためのアカウントを取得後に、受講者のご都合で未受講の場合には、受講料のご返金は致しかねますので、ご了承ください。

#### ④ 試験受験（10月初旬）

東京、京都、福岡の3会場で同時に行います。（試験料 10,000 円）

ただし、受験希望者が少ない会場は開催されない場合がございます。

9科目に論述試験を加えた10科目の筆記試験と面接試験になります。

#### ⑤ 試験合否発表（試験後1～2週間以内）

合格者は「交通心理士補」となります。（認定料 20,000 円）

同時に「日本交通心理士会」の会員となります。（年会費 5,000 円）

不合格科目が4科目以内の受験者は、約1か月後に実施される、不合格科目だけを受験する追試（試験料 5,000 円）を受けることができます（3年以内であれば、追試受験が可能です）。

不合格科目が5科目以上の再受験（全科目を再度受験する）の場合、3年間は事前講習会の受講がなくても試験を受けることが可能です。

※交通心理士補に認定された翌年度の日本交通心理学会年会費から、8,000 円を6,000 円にいたします。これは、交通心理士補ならびに交通心理士の資格保持者に対する措置です。会費納入を自動引落にしている会員については、事務局で手続きいたします。

#### ⑥ 「交通心理士 昇格申請書」の提出（交通心理士への昇格）

「交通心理士補」になってから5年以内に当学会大会での発表、参加、講習会の参加等の規定条件を満たさなければ、「交通心理士補」の資格は失効となります。昇格の条件については、HP資格認定制度に掲載されている「交通心理士補から交通心理士への昇格についての細則」「交通心理士昇格までのフローチャート」「昇格までの時間イメージ例」をご参照ください。規定条件を満たし、「交通心理士 昇格認定申請書」を提出した場合、資格認定委員会にて審査、認定されます。（認定料 交通心理士補から交通心理士の場合は、10,000 円）

※日程、受講料、認定料等は予告なく変更されることがございます。予めご了承ください。